

サルでもわかる!?

レポートの五ヶ条

その1 与えられた課題を理解する

- ・レポートを書く前に、提出場所と期限、字数や書式を確認しよう!
- ・課題の内容から“パターン1 (報告型)”か“パターン2 (論証型)”かを判断しましょう。
パターン1は、読んで調べてまとめるだけ!
パターン2は、論点 (問い) に根拠をつけて主張していく! (Q&A)
Question *Answer*

その2 論点(問い)を決める

- ・パターン2では、自分なりの論点(問い)を見つけることがポイントです。
Question
- ・そのための一つの方法として、課題のテーマについて思いついたことを書き出して、
キーワードをつなげてみよう。そのなかから一番興味があることを選んで、
「疑問文」の形にすれば論点 (問い) はOK!
Question
- ・その「疑問文=論点(問い)」に自分なりの答えである「主張」を見つければOK!
Answer

その3 資料を集める

- ・図書館を使って課題に関連する資料を探そう!
- ・もしインターネットを使うなら、信頼できる情報源とはいえないブログやWikipediaは避けましょう。
- ・資料を調べているうちに主張は変わってもOK
Answer

その4 目次(アウトライン)を決める

- ・"はじめに"から"おわりに"までのレポートの目次を作ろう!
詳しくは裏を見てね!

執筆上の注意点

- ・"ですます調"ではなく、"である調"で書く!
- ・自分の意見を書くときは、さまざまな資料やデータなどを使って、自分の立てた論点(問い)に対する主張の根拠を示そう!
Question
Answer
- ・引用するときは、自分の考えと「引用部分」が区別できるようにしよう。
引用部分がどこか明確になっていないと、最後に参考文献として書いても盗作となります。
詳しくは裏を見てね!

【レポート例】

※実際にレポートを書く時は、本論の部分はもう少し内容を厚くしてください！

※チェック記号(✓)は目次です。

日本人は何故ラーメンが好きなのか⇒レポートタイトル

✓【序論】

はじめに

日本人はラーメンがとても好きな民族である。⇒ **テーマ** (簡潔に！一文でスパッと書くと) (インパクトがあるよ！)
しかし、ラーメンの具材には、貴重な食材や高価な食材が入っているわけではなく、高級な食べ物というわけではない。⇒ **疑問の提起** (テーマへの疑問)
それにもかかわらず、次々と新しい味のラーメンが開発され、新しい店がオープンし、人気の店になると客が行列する。それは一体なぜなのだろうか？
そこで、日本人がラーメンを好きな理由について述べていく。⇒ **論点(問い)(Question)**

レポートを書く目的を書く部分です。扱うテーマ、このテーマにした理由を書きます。

✓【本論】

1.戦後の食文化の変化

戦後の日本は食の欧米化が進み、肉などの動物系の食材を多く食べるようになった。肉には脂がのっているため、日本人は動物の脂を好むようになったのである。

2.日本人の麺食文化

日本の食文化は古来より様々であることも大きな理由である。小麦粉を原料にした麺だけでも、そうめん^[1]、うどん、きしめんと太さや形状が様々な麺がある。更にはつゆにつけて食べたり、温かいスープに入れて食べたり、生醤油をかけて食べたりと食べ方も様々である。日本人は元々とても麺が好きな民族なのである。

3.炭水化物と脂を好む食文化

日本人は炭水化物と脂の組み合わせをととても好む味覚を持っていることも理由の一つである。宮尾氏は著書で「寿司はシャリという炭水化物の上に脂ののった魚の切り身をのせた典型的な日本人好みの食べ物である。」と述べている。^[2] その他、カツ丼や天丼などの丼もの、ハンバーガーのような食べ物も全て炭水化物と脂を組み合わせた食べ物なのである。

⇒ **自分の意見と根拠を書く**

調べた内容や考察、理由などを箇条書きにして書く部分です。レポートのメインの部分です。簡潔に分かりやすく書くことが重要です。

✓【結論】

おわりに

ラーメンはジャンクフードの代表格として見られがちであるが、それでもその人気は全く衰えることはなく、今日も人気店には長い行列ができています。ラーメンがそこまで、日本人を引き付ける理由は、日本人が好む食の条件を全て満たしているからなのである。⇒ **本論のまとめ**

つまりラーメンは日本人が好きになるのが必然の日本人の国民食なのである。⇒ **主張(Answer)**

本論で書いたことを簡単にまとめて、それを理由として自分の意見、考えを結論として表現します。

✓ 注

[1]日本の最古の麺は素麺とされており、その原型は素餅(さくべい)といわれるもので、奈良時代に遣唐使によって伝えられた(岡田、2002年)。

[2]宮尾しげを『すし物語』講談社学術文庫、2014年。

✓ 参考文献

岡田哲『ラーメンの誕生』筑摩書房、2002年。

ジョージ・ソルト『ラーメンの語られざる歴史』野下祥子訳、国書刊行会、2015年。

※引用の仕方や参考文献一覧の記載方法は研究分野や先生によって異なることがあります。

レポート提出前に先生に確認しましょう！

参考文献

・小笠原喜康『新版 大学生のためのレポート・レポート術』講談社、2009年。

・〈<https://yahuhichi.com/archives/2723.htm>〉アクセス日：2017年12月23日。